

3年生の皆さんへ

進級おめでとうございます。2年生の最後が、やや尻切れトンボ的になってしまい、きちんとけじめができなかった気がしています。本来なら、71期生の卒業式に参列し、先輩方の後ろ姿を目に焼き付け、1年後の理想の自分の姿を持つての進級のはずでした。人生には、「はず」が何度もあります。人生は思わぬ展開になっても、それを乗り越えていかななくてはならないのです。

現在、新型コロナウイルス感染の関係で、皆さんにとっての今後の中学校生活のみならず、社会そのものがどうなるのか全く予想がつかない状態です。最後の年は、行事などで「こんな風にしよう」と考えて楽しみにしていたものが次々と中止になるのは、本当に心が痛みます。私も、中学3年生の夏休みに、突然父親の宮城県への転勤が決まりました。その結果、3月の川口市の卒業式と宮県県の入試日が重なり、卒業式に出られなかった思い出があります。今とはレベルが違いますが、楽しみにしていたことができない時に感じる、悔しさやいらだちは同じです。なので、今思い通りにいかない現実腹立たしく感じる気持ちはわかります。ただ、大切なのは、今の時期に何をして、何を準備しておくかだと思います。口で言うほど簡単ではないことは、分かります。思春期真っ只中の皆さんには、無理に自分の気持ちを押し込もうとせず、同時に夢や希望を失わずにいてほしいと願います。

3学期になれば、受験はあります。私立高校や公立高校が、入試をどう対応させるのかは、分かりません。ただ、1・2年で学んだ部分は、今のうちに徹底的に復習して身に付けておくべきです。パソコンやスマホがなくても、1・2年の復習なら教科書・ノート、ワーク、定期テスト等を使って確実にできます。併せて、3年生の部分を予習しておくべきです。今の準備の結果が、入試の結果に必ず現れます。自分を信じ、頑張りましょう。

今後、卒業式までの学校行事がどうなるのか、今の段階ではわかりません。命を最優先させて考えていきます。実施できる行事は、やり方を変えても実施する方針です。青中の伝統の炎を絶やしてはなりません。少ない行事であっても、ぎゅっとそこに気持ちを凝縮させて、中身が濃く思い出深い今年の1年間にしましょう。